

パソコン楽習帳

Vol. 10

2001年8月1日

連載：パソコンの買い方ガイド（3）

パソコンの性能をどう見極めるか

一般的なパソコンの性能の目安となるのは CPU（中央演算装置、パソコンの頭脳）。目安でしかないが、車のランクがエンジンの排気量で決まってくるのと同じように考えれば分かりやすい。排気量 3000cc の車なら、それなり的高级車だし、1500cc なら大衆車となる。パソコンも同様で、CPU だけとてつもなく高性能でありながら、周辺のパーツが並以下のモデルはほとんどない。とはいえ、車と違って、パソコンは、軽自動車のボディに巨大エンジンを押し込めるような構成も可能。高速な CPU だけを採用し、HDD（ハードディスク）容量やメモリが極端に少ないモデルもなくはないが、あくまでもイレギュラー。CPU を見れば大体のランクは分かるようになっている。

メーカーが異なってもライバルとなる機種には、ほぼ同等の CPU が搭載され、近い性能、近い価格を実現している。まず大切なのは、自分がどの CPU を搭載したモデルを買うかを決めること。つまり、車でいう排気量を決める。ランクさえ決まれば、あとは細かなスペックや使い勝手、デザインを見極めていだけなので楽。予算も決まってくる。

ただし、最近のパソコンには付加価値をつけた

モデルも多くある。大きな価格差が生じるのが、テレビ録画モデルや音楽・マルチメディアに特化したタイプ。これらのモデルはオプションの固まりのようなもの。CPU は並なのに価格はかなり高くなってしまふ。付加価値モデルといえども、「付加価値がある」ことさえ理解しておけば、メーカー間の比較は CPU で可能。

ほぼ同じ CPU を搭載しているのにもかかわらず、極端に安い製品にはちょっと注意。まず何か理由があると思ってい。型落ちならばお買い得なケースもあるが、重要なソフトが付属していなかったり、マニュアルや説明を省いたモデルも多いので要注意。

また性能を超えてお買い得に思えるのがセットモデル。最近では多くの家電店がパソコン本体とプリンタ、デジタルカメラ等をセットしたモデルを用意している。テレビショッピングでもよく見かける。「年賀状から仕事まで、このセットですべて OK」などといううたい文句に舞い上がってはいけな。パソコンを一台売った利益が数千円である昨今、そんなお買い得なモデルがあるわけではない。性能が極端に低いプリンタがついていたり、パソコンが無名ブランド品であるなど、だいたい種がある。

【出典：戸田 寛】

中国のパソコン

中国では CPU は「中央処理器」、ハードディスクは「硬盤」、メモリは「内存」と表記する。メディア関連では、CD-R/RW は「可擦写光盤」、MO は「磁光盤」となる。これらは何となく理解できる。英語の発音に合わせた語句では、メリッサに「美麗殺手」、デュロンに「毒龍」、Yahoo! に「雅虎」という漢字をあてている。Bluetooth を「藍牙」、I love you ウイルスを「愛虫」と直訳している単語もあり、実に面白い。そして、Java は「Java 語言」、USB ポートは「USB 接口」となるなど、さすがに中国語でも英語をそのまま使わざるを得ない単語もあるようだ。また、使う漢字表記は音をあてる広東語と意味を重視する北京語があり、両者が混じる香港などでは英語も加わって、事実上販売店ごとにバラバラだ。

【出典：日経パソコン 2000.4】

白川 OA パソコン教室

家計簿ができる

IT オークションに参加できる

オシャレな暑中見舞いを作りたい



自分の習いたい事と、授業内容が違う。通ってみたいけれど...不安が残っている。自分のペースでしっかりと覚えたい。もっと丁寧に解り易く教えて欲しい。

.....一度『白川 OA』へ

お問い合わせは...0574-74-0013

担当：奥村まで

数年前まで、情報連絡手段の中心は電話とFAXが中心でした。現在は、電子メールがその中心となりつつあります。名刺には当然のように電子メールアドレスが記載されており、電子メールアドレスの中に「～@.co.jp」のように会社名が入ることも珍しくありません。「http://www.tanrei.com」のような商品名が含まれるHPアドレスも増えています。電子メールアドレスの@ (=アットマーク) 以下やHPアドレスのwww以下のことをドメインと呼びます。



TV や新聞などで、「http://www.co.jp」や「～@.co.jp」をよく見かけませんか？インターネットの急速な普及により、全世界でインターネット上の住所である「http://www.co.jp」や「～@.co.jp」が注目されています。、ともに、インターネットのサービスを利用する時に必要なものですが、は企業や商品紹介や販売に利用されているHPの場所を示すもので、HPアドレス(URL)です。は、情報連絡手段として活用されているメールサービスを利用する時に必要となる電子メールアドレスです。上図のHPアドレスと電子メールアドレスは共有している部分があります。その部分はドメインと言います。

<p>名刺 A</p> <p>鈴木 太郎 TEL 052 - -xxxx http://www.プロバイダー名.ne.jp/自社名 suzuki@自社名.プロバイダー名.ne.jp</p>	<p>名刺 B</p> <p>鈴木 太郎 TEL 052 - -xxxx http://www.自社名.co.jp/ suzuki@自社名.co.jp</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

AとB。どちらの名刺が印象的に残りますか？

Aの「http://www.プロバイダー名.ne.jp/自社名」(HPアドレス)と「suzuki@自社名.プロバイダー名.ne.jp」(電子メールアドレス)は、インターネットサービスプロバイダー(I SP)と契約すると取得できるHPアドレスです。それに対し、Bの「http://www.自社名.co.jp/」(HPアドレス)と、「suzuki@自社名.co.jp」(電子メールアドレス)は、自社でのドメインを取得した時に利用できるHPアドレスと電子メールアドレスです。

AとBの大きな違いは、ドメインの部分にあります。Aの名刺は「http://www.プロバイダー名.ne.jp/自社名」(HPアドレス)や「suzuki@自社名.プロバイダー名.ne.jp」(電子メールアドレス)のようにドメインにプロバイダー名が含まれています。それに対し、Bの名刺は「http://www.自社名.co.jp/」(HPアドレス)や、「suzuki@自社名.co.jp」(電子メールアドレス)のように自社名のドメインが中心になっています。

今までのHPアドレスや、電子メールアドレスはAの名刺のようなプロバイダー名が含まれたものを使用するのが主流となっていました。もちろん、HPアドレスや電子メールアドレスにプロバイダー名が含まれていても実用上は問題ありません。しかし、Bの名刺の方が顧客に与える印象が強いと思いませんか？

顧客がAもしくはBの名刺を見てHPを閲覧する時を想定してください。顧客の立場からするとどちらが印象に残るでしょうか？もちろん、自社名が中心となっているBの「http://www.自社名.co.jp/」ではないでしょうか。

HPアドレスや電子メールアドレスは、顧客に対して会社や商品をプロモーションする手段の一つです。それらを顧客の印象に残すためには、自社と関連がありシンプルなドメインを用いる方が訴求力は強まります。

日本語のドメイン誕生

インターネットは、アメリカから始まりました。そのため、インターネットの世界では、英語が一般的であり、HPアドレスや電子メールアドレスを構成するドメインもアルファベットが基本でした。そのドメインは基本的に早い者勝ちで決まります。他社が保有しているドメインは、相手が譲ってくれない限り利用できません。どのドメインが空いているのかを調べるには「whois」(<http://whois.ne.jp>)というデータベースを利用します。

ドメインがアルファベットということは、当然ながらHPアドレスも電子メールアドレスも全てアルファベットになってしまいます。しかし、顧客のことを考えると、日本語でHPアドレスを表示できたら良いと思いませんか？実は日本語でのドメイン使用に向けた運用テストが始まっています。例えば、「<http://名古屋商工会議所.com>」や「<http://西日本電信電話株式会社.com>」というドメインのHPアドレスを利用できるようになるのです。

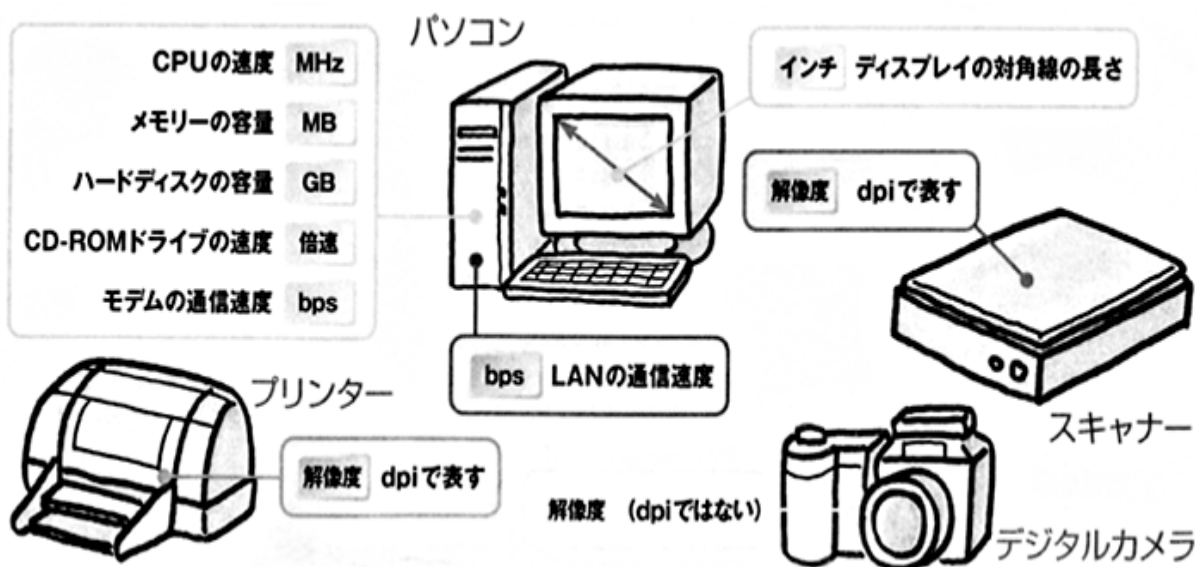
現在、企業戦略においてインターネットは不可欠です。そのため、インターネットの世界における顔となる電子メールアドレスやHPアドレスのドメインに、企業にとって重要な作品や企業名やブランド名などを活用することは、インターネットを活用した経営戦略において重要なことです。

しかし、独自ドメインの取得はそれ自体が目的ではありません。あくまでビジネスを有効に進めるための手段です。自社名や自社ブランド名を冠したドメイン名が光を放つかどうかは、その名前を持つ商品やサービスやHPの魅力度によるのです。

皆さんも、「 @自社名.co.jp 」、「<http://www.自社名.co.jp>」をご検討されてはいかがでしょうか？

【出典：那古野】

パソコンの世界で使われる単位



インターネットやホームページをはじめたいけど、何と何が必要なの？
 全社員にメールアドレスを持たせたいなー。どうしたら？
 インターネットの手続きってどうやるの？
 料金は高いの？システム管理者はどうするの？
 独自ドメインってどうすれば取れるの？
 早い物勝ちってホント？



白川OAインターネット事業部
 TEL : 0574-74-0013
 FAX : 0574-72-2008

インターネット接続サービス
 ホームページ作成
 & 管理サービス

白川OAではインターネット接続のお手伝いをしています。インターネットが使えるように設定したい、メールの使い方が知りたい、ホームページを作りたい等のご要望は上記までお問い合わせ下さい。

**デジカメ選択
診断テスト**

自分の目的に適した製品を選ぶのは、簡単そうで難しい。まずは質問に答えて、ある程度自分に適したモデルを見つけよう。モデルが絞れたら製品の検討に入る。

START

YES
NO

デジタルカメラは4万円以上の製品が多いが、予算はそれほど気にしない

NO

YES

毎日持ち歩くわけではないので、本体の大きさや重さはそれほど気にしない

NO

YES

子どもの運動会や演奏会、動物の写真を撮ることが多い

NO

YES

印刷する機会が多いので、写真並の画質を持つ製品が欲しい

NO

YES

いつも携帯してスナップ感覚

<小型軽量モデル>

写真を手軽に撮りたいあなたは、小型軽量で携帯性に優れた製品が適している。本体の質感やデザインが良い製品が多いので、持ち歩いて人に見せるのが楽しくなるはず。



ホームページ用途の画像で十分

<35万画素以下の低価格モデル>

ホームページやネットオークション用の画像が撮れば十分というあなたは、35万画素以下のモデルが最適。1万円以下という低価格で買える。



操作が簡単で価格が手頃な入門機

<4万円以下の200万・130万画素モデル>

写真並の画質が手に入ればいいというあなたは、価格が手頃な4万円以下の製品がお勧め。ハガキサイズの印刷では十分な画質を持つ。操作も簡単で入門機としては最適。



一眼レフカメラと同様の撮影テクニックをデジカメでも使いたい

NO

YES

カメラ本体の外装や質感など、デザインをある程度重視したい

NO

YES

野鳥や運動会等を超望遠ズームで撮影

<5倍以上の高倍率ズームモデル>

運動会や動物園等で、「もう少し近づけたらいいのに」と思うあなたは、5倍以上のズームレンズを備えている製品を選ぼう。木の上にいる野鳥でもアップで撮影できる。



凝った撮影が可能な本格派

<334万画素3倍ズームモデル>

カメラを自分でコントロールして意図した写真を撮りたいあなたは、本格派モデルがお勧め。シャッター速度や絞り、露出等を変えてみて、いろいろな写真を撮ってみよう。



NEC FUJITSU IBM Apple

岐阜県商工会連合会推薦

白川町商工会推薦 ケイリマン販売指定店

白川町青色申告会推薦 N T T 取次店

株式会社 白川オフィスオートメーション
〒509-1105

岐阜県加茂郡白川町河岐1738番地 ホワイトベル2F

TEL : 0574-74-0013 / FAX : 0574-72-2008

E-Mail : soasys@poplar.ocn.ne.jp